

2009年2月2日

報道関係各位

中部学院大学

中部学院大学短期大学部

モンスターペアレントについて考える「子ども未来セミナーⅠ」

## 「イチャモン」研究の第一人者・小野田正利氏が講演

中部学院大学（学長 岡本 健）・中部学院大学短期大学部（学長 片桐 多恵子）では、地域の保育・教育関係者の研修会「子ども未来セミナーⅠ」を開催します。テーマは「子どものために手をつなぐ～学校・園への無理難題要求（イチャモン）のウラにあるもの～」。現在、保育・教育界では、理不尽にクレームを訴える保護者、いわゆる「モンスターペアレント」への対応に追われています。今回のセミナーでは、「イチャモン」研究の第一人者である大阪大学大学院の小野田正利教授を講師としてお招きし、イチャモンが増加する背景を考えながら、その打開策について、講演会やワークショップを通して考えます。

### 記

- 日 時 2009年2月28日（土）午前9時50分～15時30分  
9:50 開会のあいさつ  
10:00～12:00 ワークショップ（会場：ポローニア）  
12:00～13:00 昼 食  
13:00～15:30 講演会と質疑応答（会場：10403教室）
- 会 場 中部学院大学 関キャンパス（関市桐ヶ丘二丁目1番地）
- 講 師 大阪大学大学院人間科学研究科 小野田 正利 教授  
「親はモンスターじゃない ～イチャモンはつながるチャンスだ～」

#### 【講師プロフィール】大阪大学大学院人間科学研究科 小野田正利教授（教育学博士）

名古屋大学法学部法学科卒業後、同大学院研究学術科博士課程単位取得満期退学。長崎大学で講師・助教授を経て2002年11月より現職。専門は教育制度学、教育行政学。「真実は大学にはない 真実は学校現場にある！」をモットーに「悲鳴をあげる学校 子どものために手をつなぐー保護者と学校のいい関係をつくるにはー」「『イチャモンから結び合いへ』～人と人が結び合える社会であり続けるために」などのテーマで、全国各地でワークショップや講演会・研修会講師として活躍している。

- 参加者 保育・教育関係者 約 300 人（ワークショップは定員 100 人）
- 参加費 500 円（資料代・ワークショップまたは講演会のみ参加でも 500 円）
- 申込先 中部学院大学総合研究センター FAX 0575-24-9432  
（定員になり次第締め切り、現在募集中）
- 主 催 中部学院大学 短期大学部幼児教育学科  
中部学院大学 子ども学部子ども学科  
中部学院大学 子ども家庭支援センター
- 後 援 岐阜県教育委員会

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学 関キャンパス 総合研究センター（担当：草薙） TEL:0575-24-2238